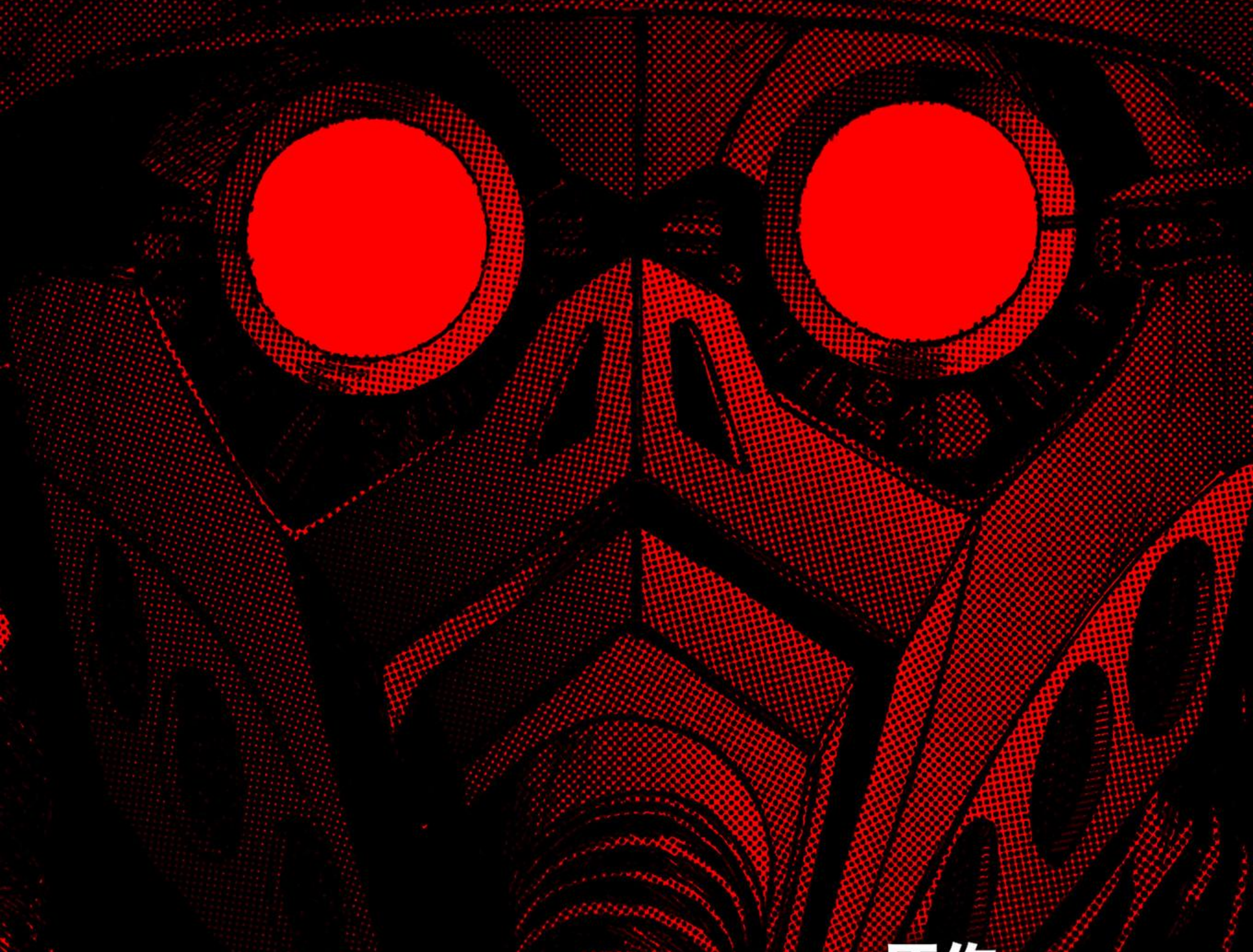
犬狼伝説

KERBEROS PANZER COP



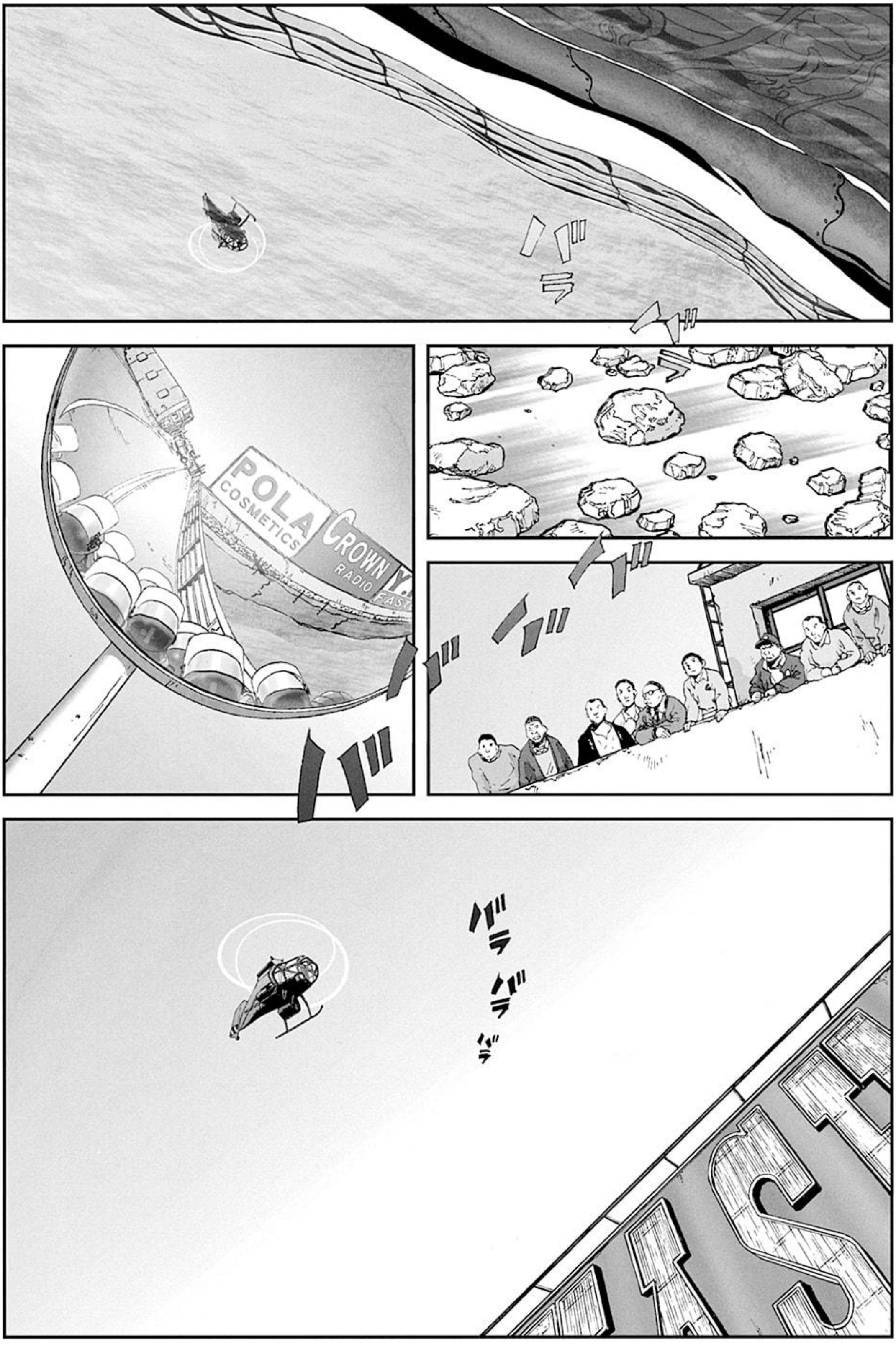
ACT. 7

原作
押井守

作画
藤原カムイ

ACT.7 狂犬

THE MAD DOG


ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
POLA
COSMETICS
CROWN
RADIO
ハァ
ハァ
ハァ

第二次
ワイマール体制
粉砕!!

日独安全保障条約
粉砕!!

特使の訪日を
阻止するぞ〜ッ!

現認中の
ライラプス02より中隊…
西二号橋梁を占拠した
デモ隊約3千が
橋中央を占拠中…

現在 特使を乗せた
車は空港側に待機…
現場は騒擾状態を
呈しつつあり…
警戒を要す!

警視庁 警備部第１機動隊

反対！

…ドイツへ帰れ！

一体どこから湧いて出やがったんだ…

街頭警備の奴ら昼寝でもしてたのか！

YASHICA

増援はどうなってる！

完全に裏をかかれたようです 少人数で分散して浸透した連中が一気に集まって…

空港警察の
一個中隊が
急行中です

これ以上ここで
足止めを食ってると
叱責だけじゃ
済まされん…

高速入り口に
張り付いていた
第4のB中隊が
到着すれば
挟撃できます

ガン

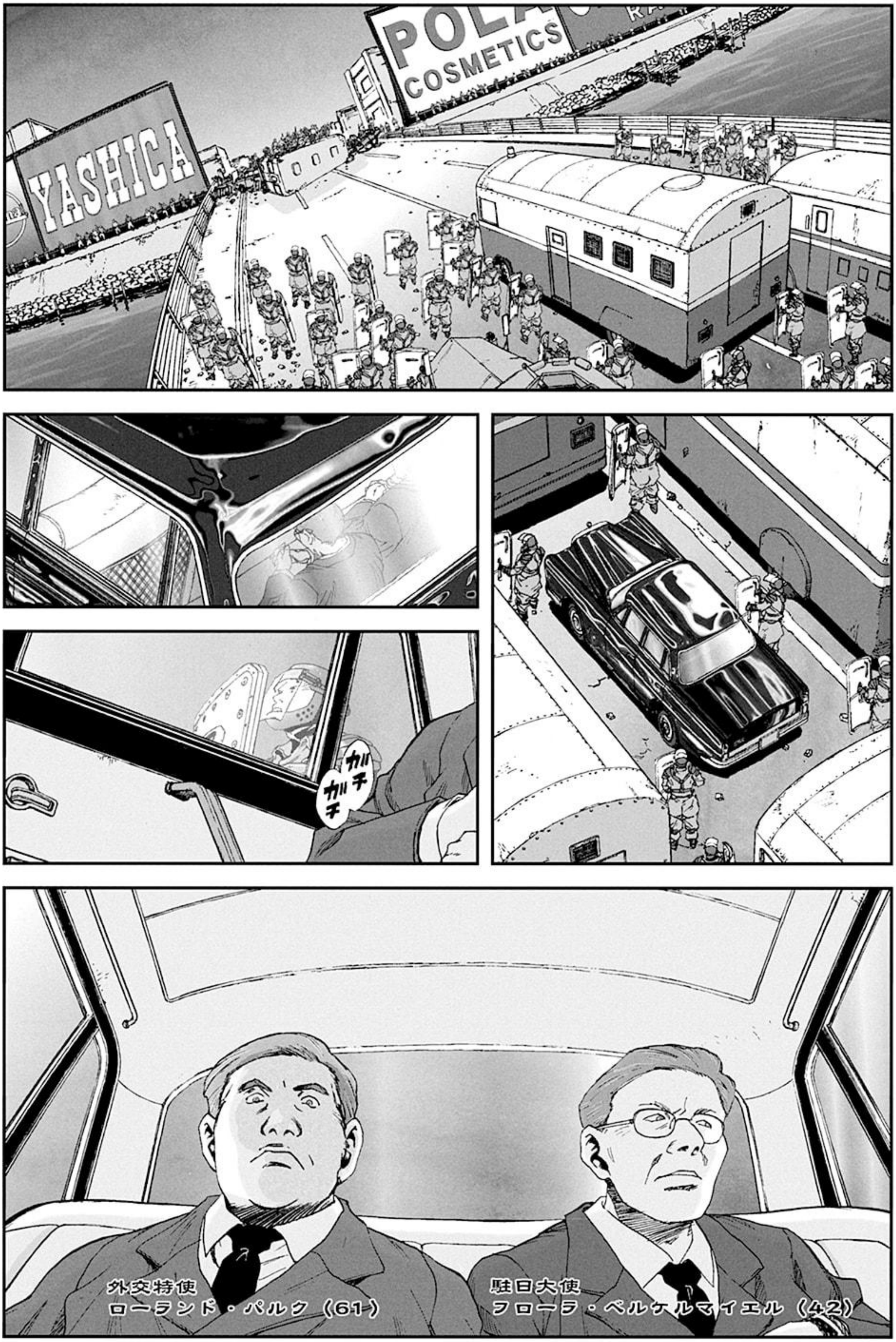
ガン

警備車両を
出して正面を
固めろ！

突破されて特使の車両を
囲まれでもしたら
総監の首が飛ぶぞ！

ギッ

ガチャガチャ


YASHICA
COSMETICS
カチ
カチ
外交特使
ローランド・パルク（61）
駐日大使
フローラ・ベルケルマイエル（42）

首都警特機第２中隊『ラングハール』

ヘリで直接都心へ
向かわせれば
いいものを…

つまらん面子に
こだわるから
このザマだ

だいぶ手を焼いて
いるようですな
迂回すれば
橋の向こう側に
進出できますが

逃げ場のない橋の上だ
挟撃を狙えば自暴自棄な
突撃を誘いかねん…
不測の事態に備えて
準備だけしておけ

諒解

第3突入小隊
移動準備！

第6小隊
総員乗車！

第7小隊
乗車！

ドルン

輸送中隊
全車
機関始動！

ドドドド

執行実包
装塡せよ！

ガコ

ライラプス
より中隊
…動いた！

ドドドド

うぉ〜〜ッ！

行け！ 突破して
特使の車を押さえろ！

三菱ふサイダー

ていやぁ〜ッ！

ヒュン
ヒュン

デモ隊が前面
阻止線へ向けて
殺到中！

ガス弾だ…

中隊長！

斉射後
総員突撃せよ！

ドドド

ドゴン

ガッ

ボッ

退くな！
一人も通すなッ！

駄目です

相手が多すぎ…

てッ

ヤバ

突破されます
…発砲許可を！

馬鹿な 特使の
前で死者を出す
わけにはいかん
！

しかし このままでは…

特使を守れッ！

ガシャーン

ニャロ

うおおぉぉッ！

ヴィィィ
ゲホ
!
ゴボ
ゴボ
ボゴ
ゴボ
ゴボ

特機だ…

特機が来たぞ！

ビュッ

ゴボボボ

合図だ…

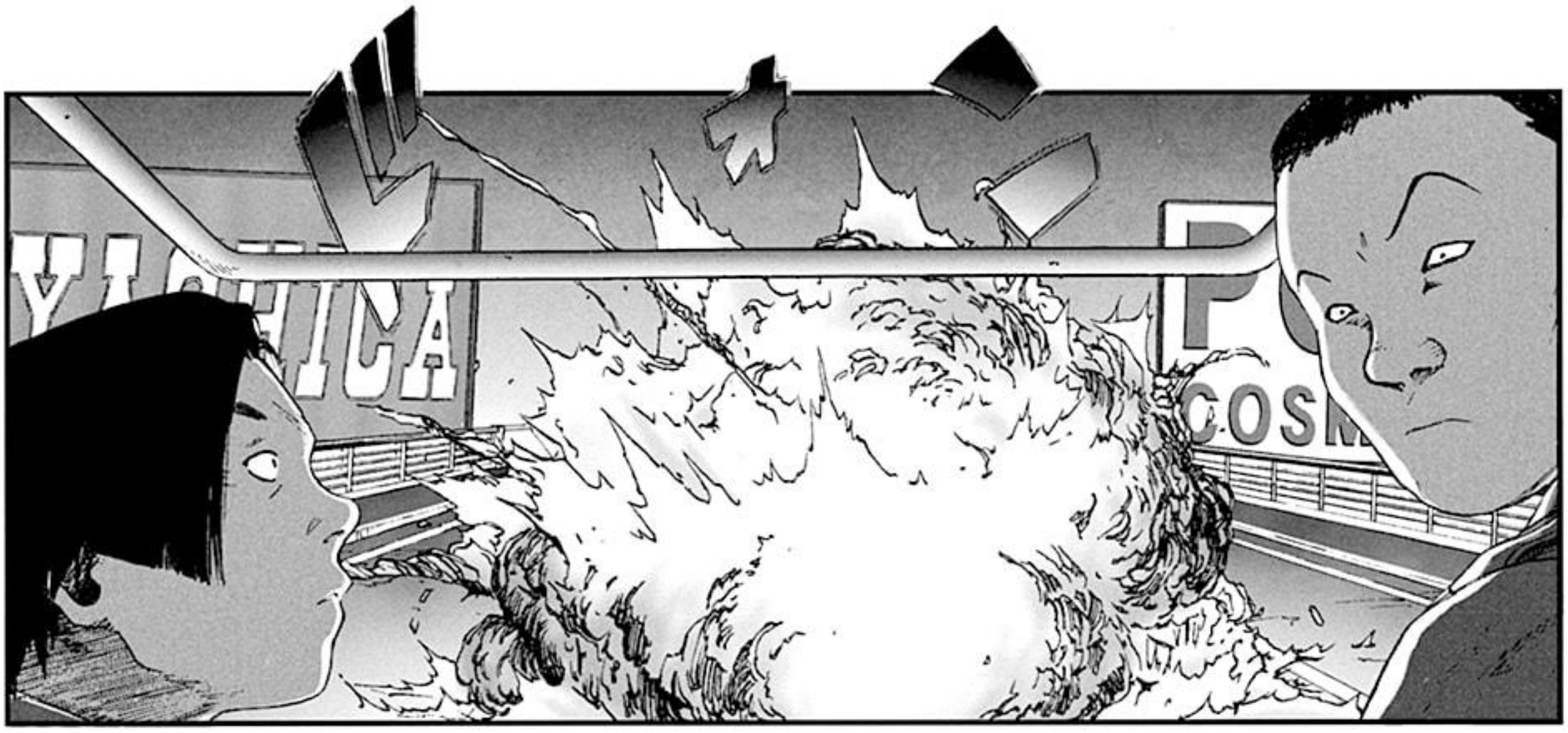
ゆっくり出せ

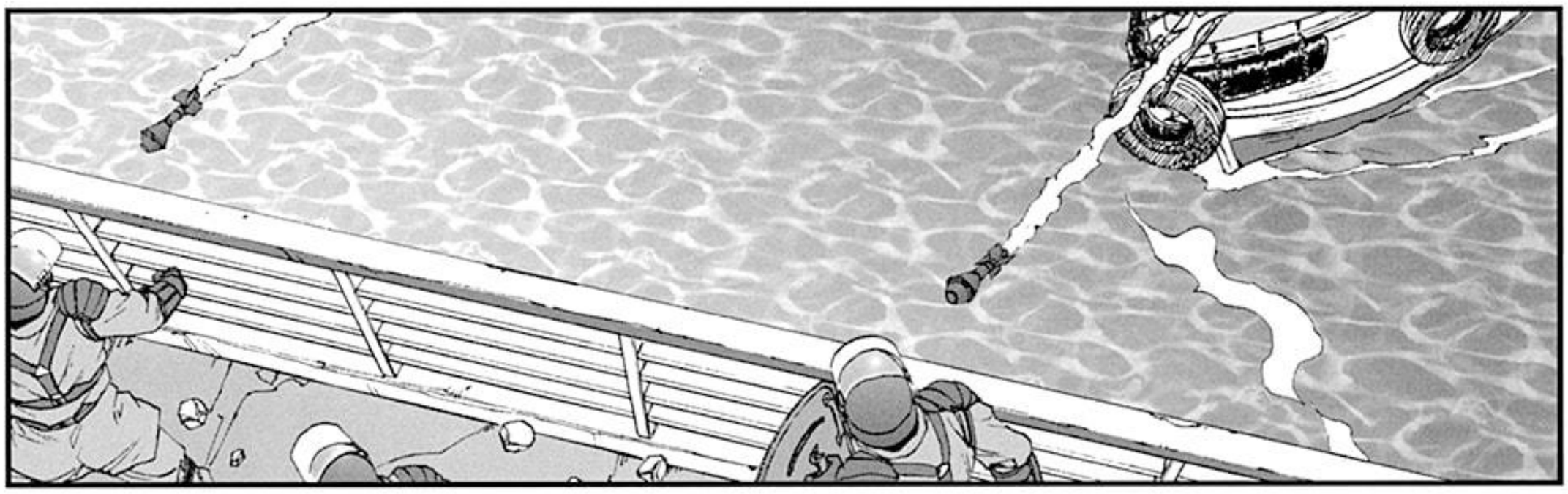
COSMETIC

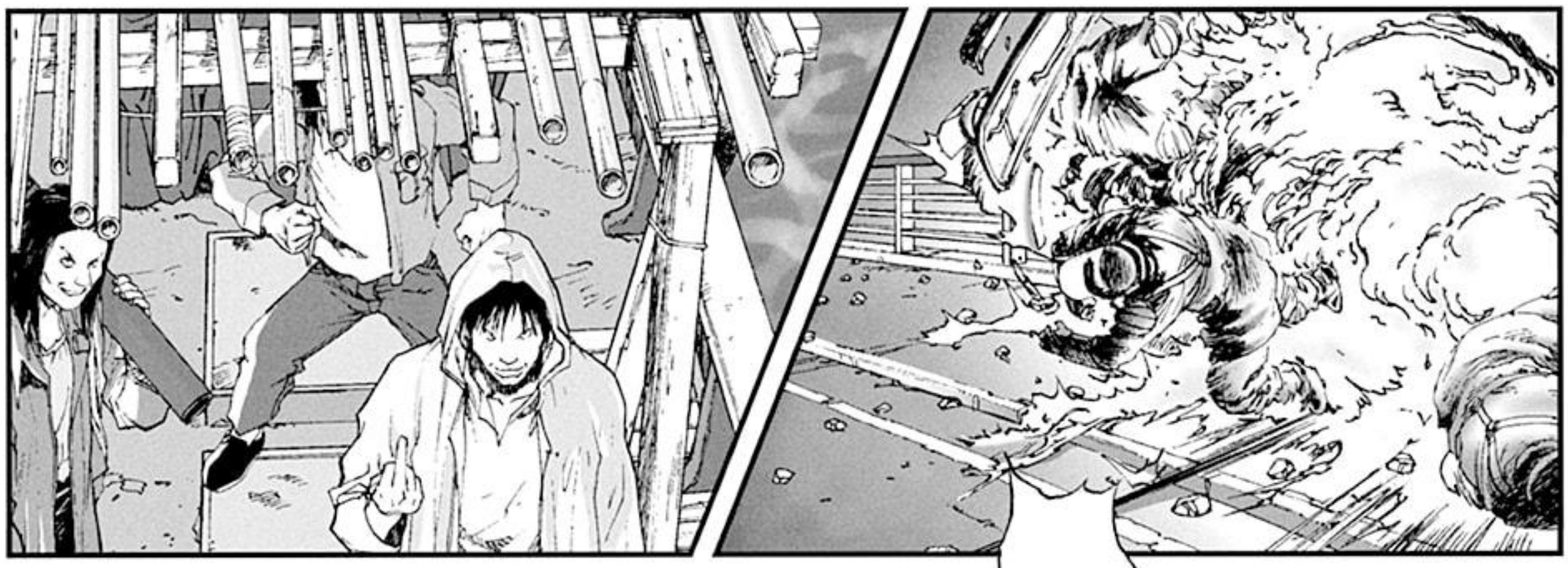
メキメキ

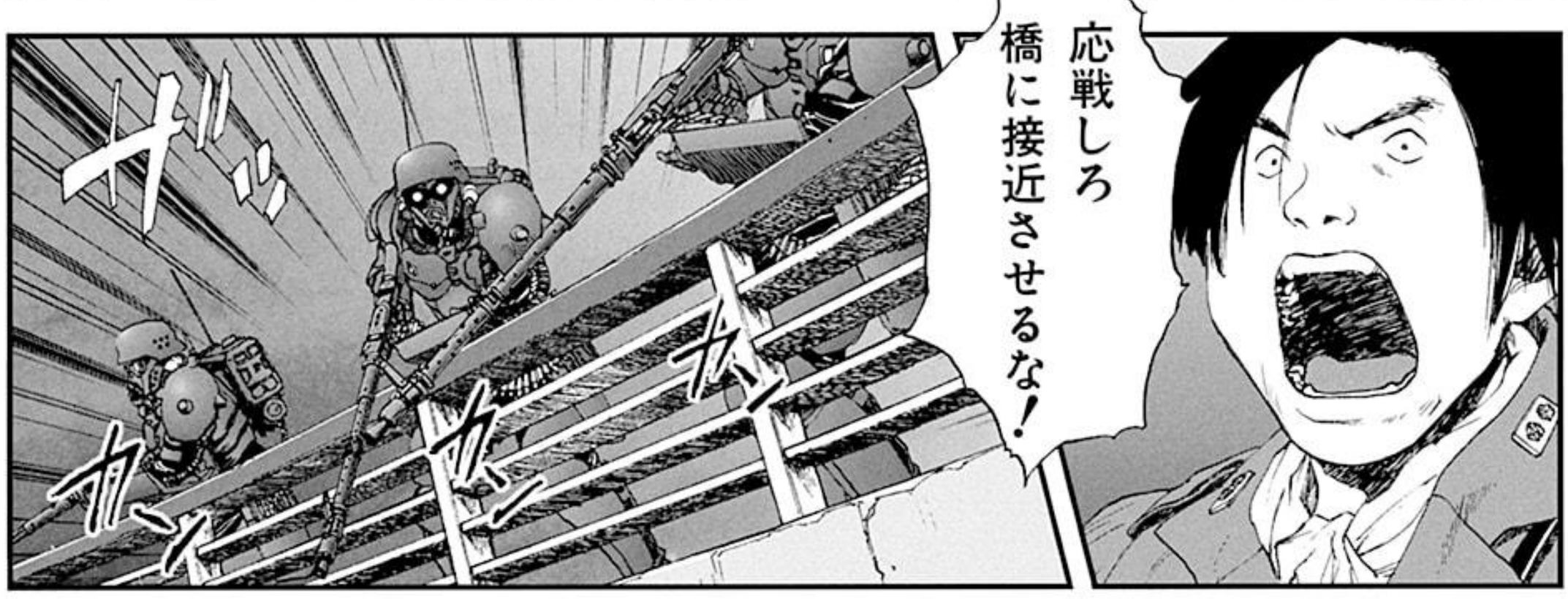
不審な小船が
右側面より橋に
接近中

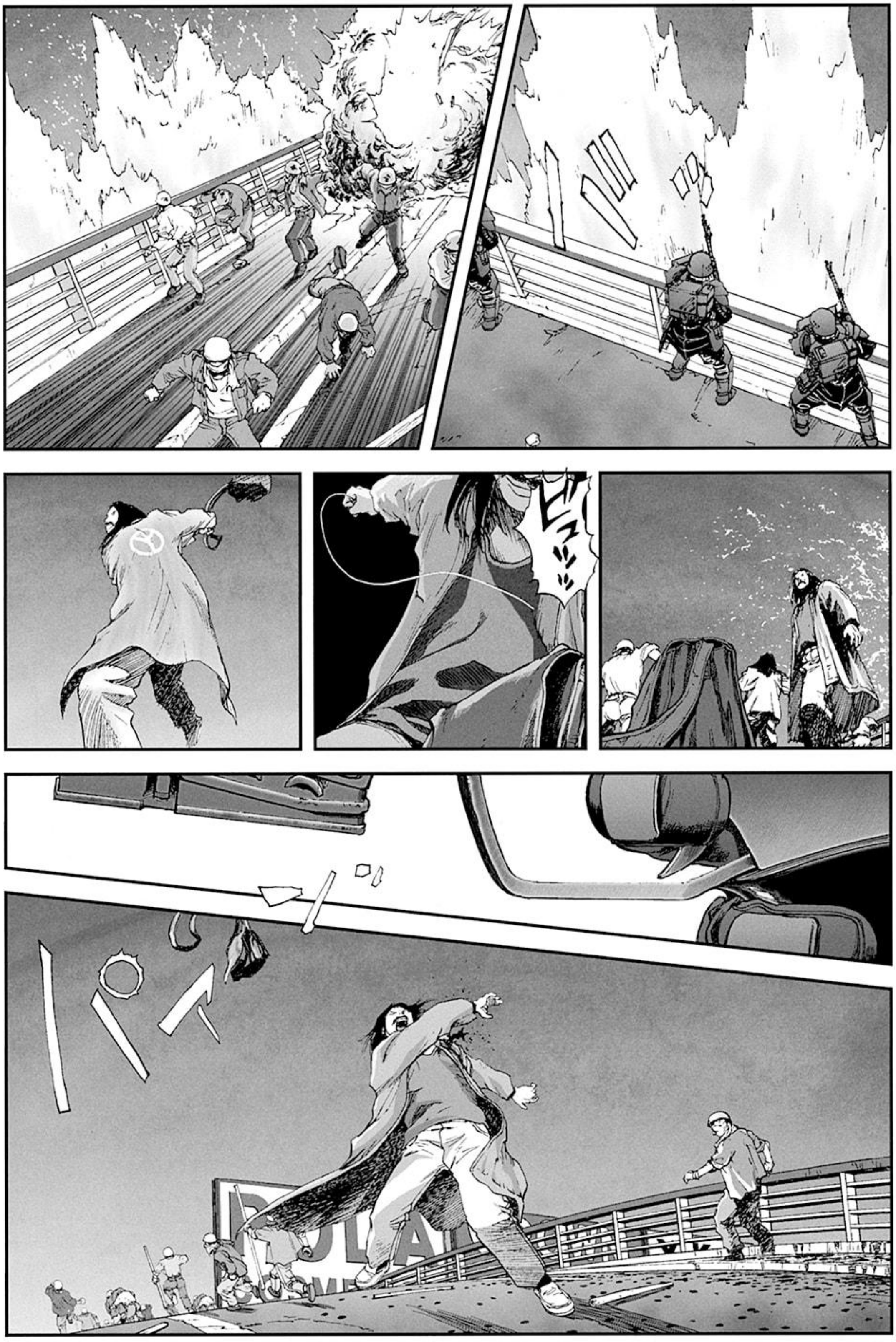
現認のヘリより
入電…


VI
ICA
COSM

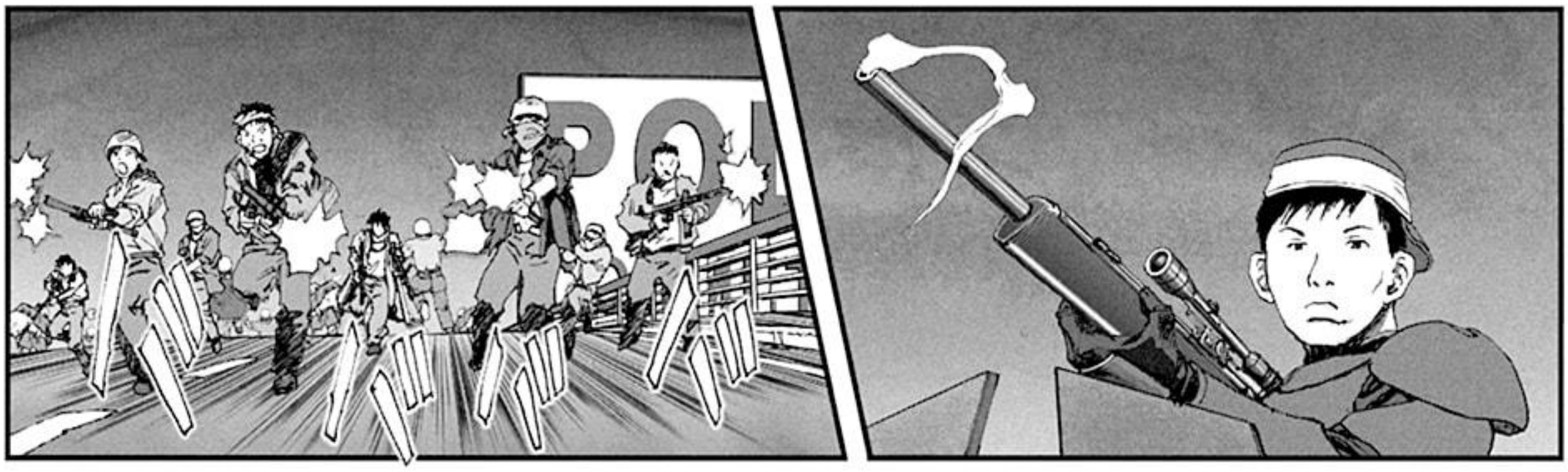


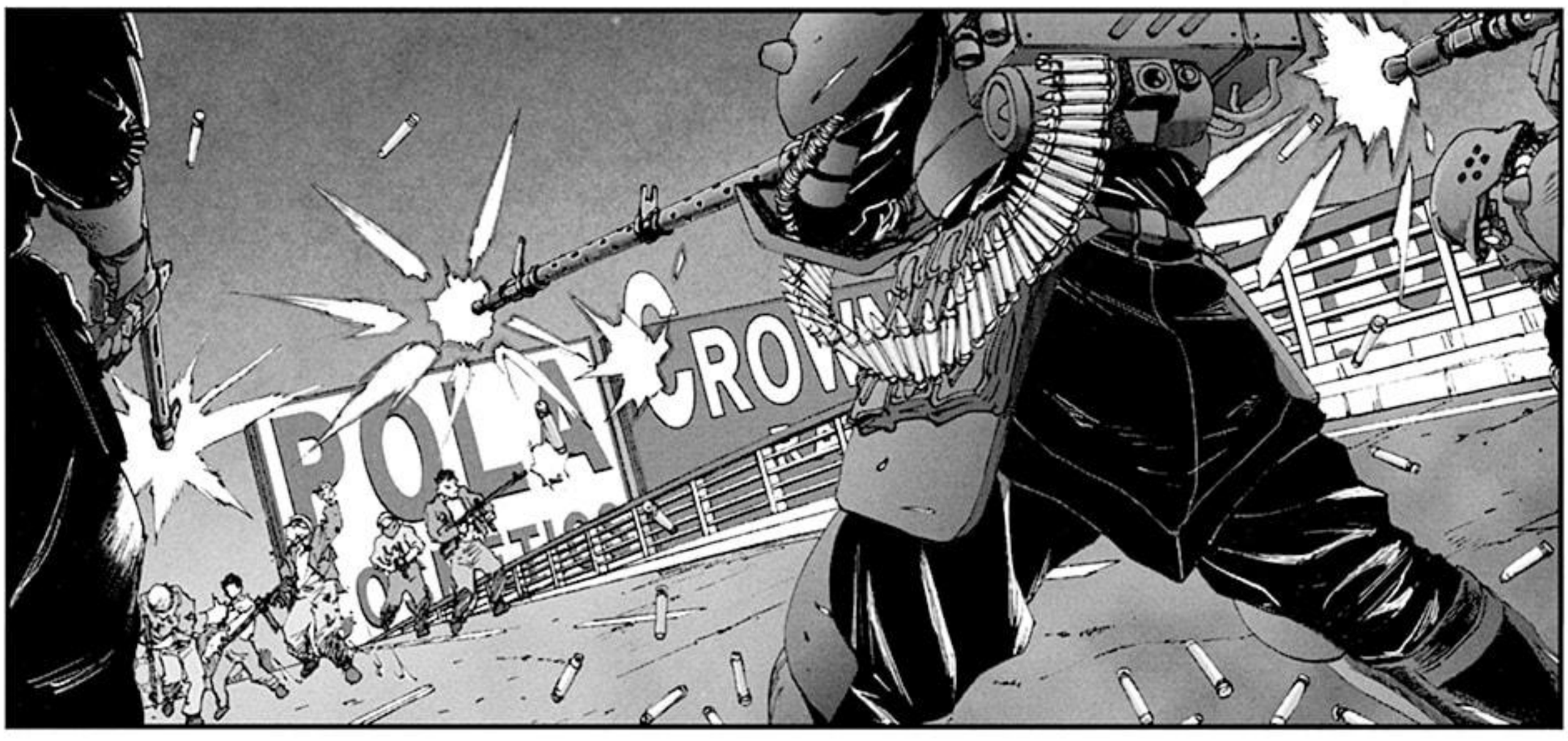



応戦しろ
橋に接近させるな！
ガシ
ガシ
ガシ



ガレ


POLICE


POLICE

バリバリ
3

死傷者二百二十
うち死亡は機動隊員
6名の殉職を含む
29名……

まさに未曾有の
大惨事だ

それも訪日した特使と
駐日大使の眼前でだ
公道上で内戦まがいの
銃撃戦を演じ
死傷者の山を築き…

我が国の国際的信用を
失墜させる大失態では
ないか！

それもこれも
現場の指揮権を無視した
特機隊の介入が
ゲリラたちを挑発した
結果だ…

我々は現場指揮官
および首都警警備部に
対する断固たる処分を
要求する！

特機隊の武装解除を！

首都警警備部の解体を要求する！

……

指揮権を無視した
現場への介入と
言われるが…

我々は潰走した
第1機動隊に代わり
デモ隊に包囲され
車内に孤立した特使
および駐日大使の救出に
向かったに過ぎない…

さらに 我々の行動が
ゲリラを挑発したかの
如き発言は事実誤認も
甚だしい

報告によれば
彼らは火炎瓶どころか
投擲爆弾や短機関銃
パンツァーファウストに
まで事前に準備し
携行していたとある

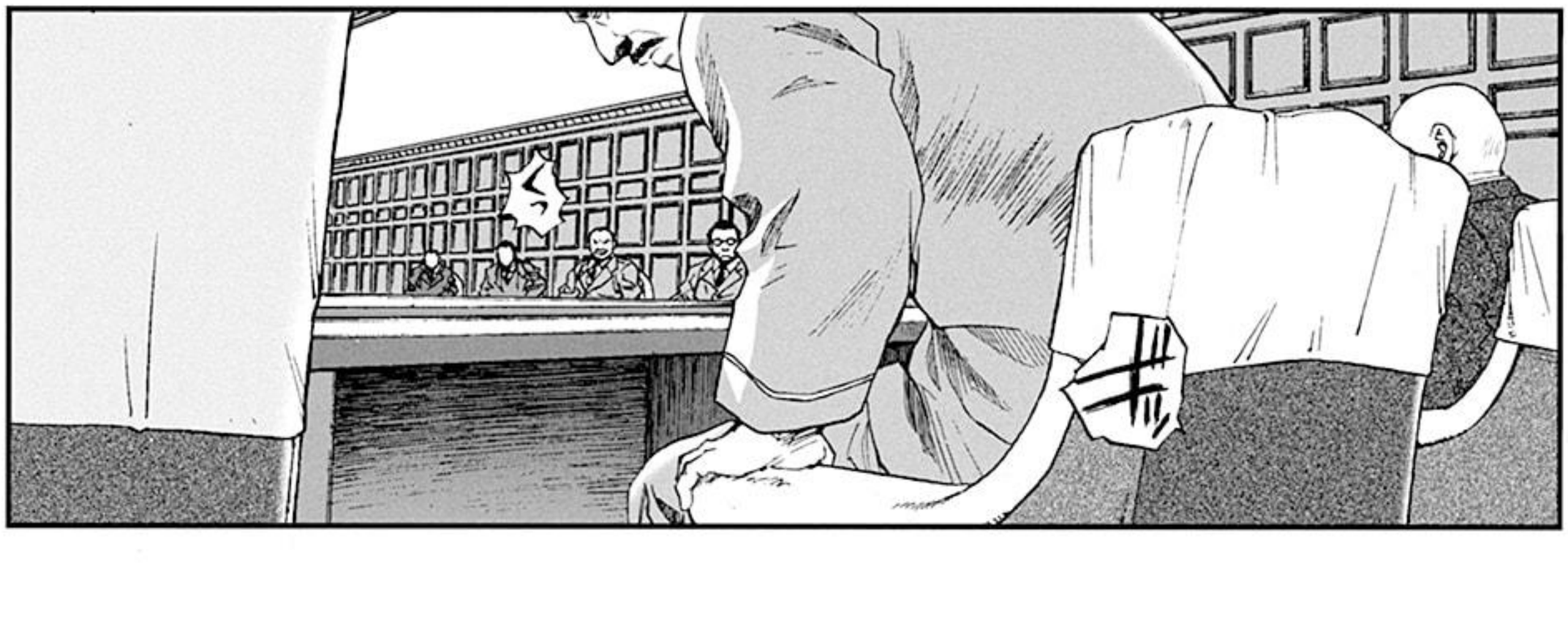
特使の移送ルート上に
こんな物騒な代物を
持ち込むに任せた
警備担当者の責任を
こそ問うべきであって

その正面に立ち塞がり
その脅威から
特使を守り抜いた
隊員および指揮官に
非難を浴びせるなどは
まさに言語道断である

自らの失態を棚に上げ
その責めを我々に
負わせようなどとは
国家の治安を預かる
者の発言とは思えん…

特機隊の武装解除を
叫ぶ前に その無能な
指揮によって
いたずらに6名の隊員
を殉職させた
現場指揮官を直ちに
罷免しッ

今回の失態を教訓に
自治警警備部もまた
早急に内部の刷新を
図られたら如何か



言わせておけば…
図に乗るな
巽(たつみ)ッ！

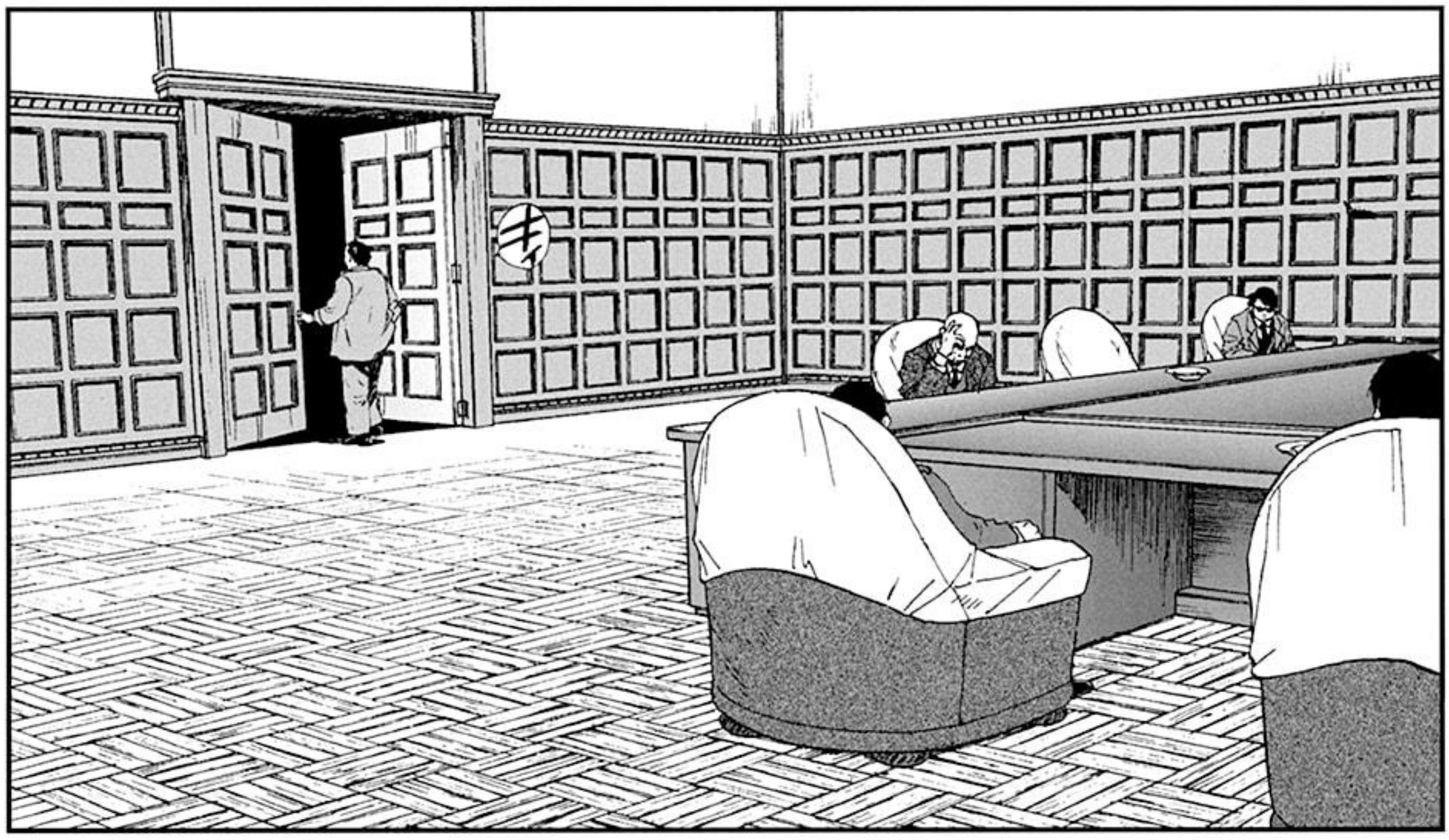
大量の死傷者を
出した事実を
するつもりか！

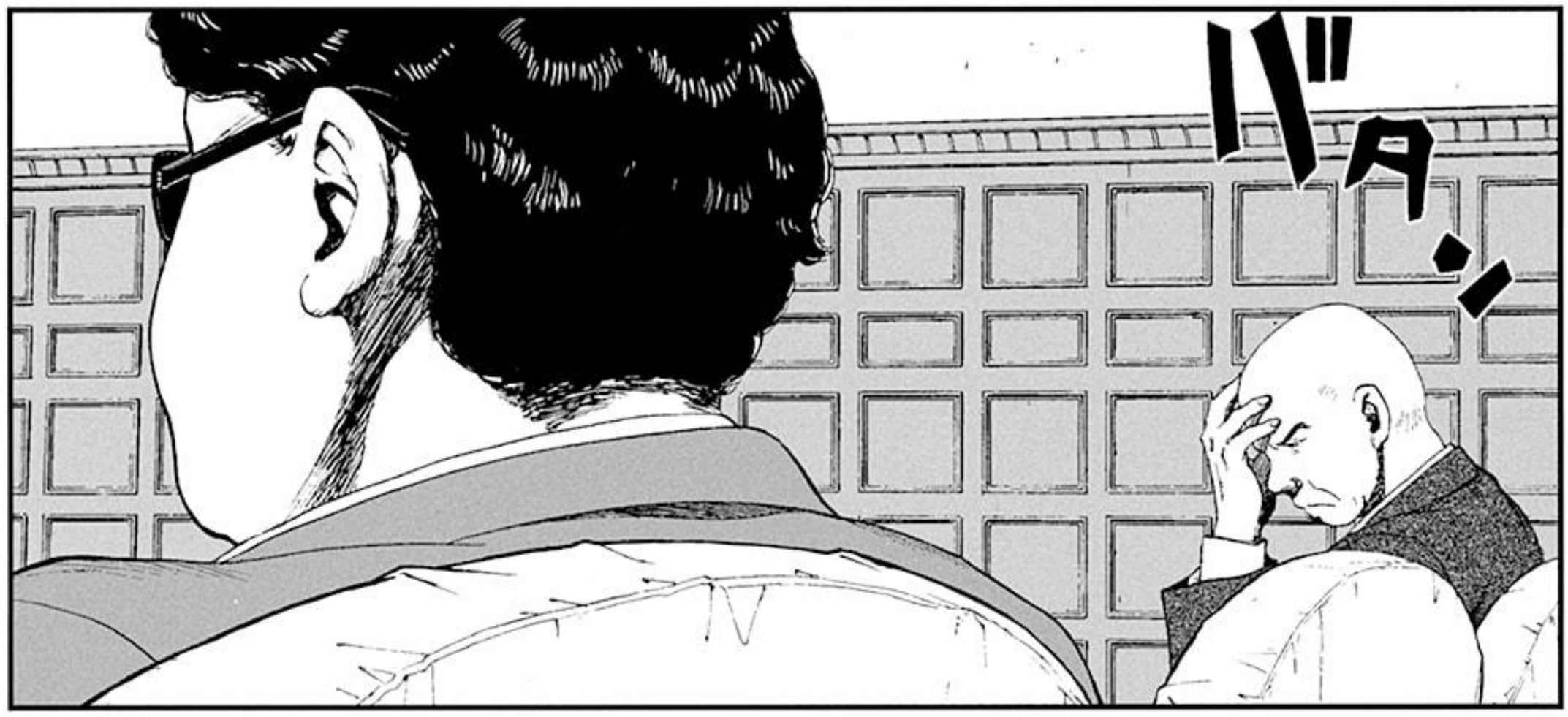
暴言を直ちに
撤回しろ！

よせ 巽！

……本官は
その指揮下にある全隊員に対し
銃をもって立ち塞がる者あらば
これを撃てと命じてきた

たとえ相手が誰であれ
我々の前に立ち塞がり
我々の使命を妨げる者は
どれほどの犠牲を払おうと
断固としてこれを撃滅する




ハァ…

…正義を行えば
世界の半分を怒らせる

…か

真冬の夜　南の空には
全天で最も明るい恒星
シリウスが輝きます

シリウスを主星にもつ
大犬座は人間に飛びつく
ような姿で……

お前にこんな趣味があったとはな……

見犬は星を見るもんさ……違うか

見ろ…
小犬座の
プロキオン

…オリオン座の
ペテルギウス
そして
大犬座の主星(アルファ)
天狼星の
シリウスだ

冬の大三角か…
何故かな
空には犬の名を
冠した星が多い…

猟犬座に狼座

鷲座の主星
犬飼星(アルタイル)

ドイツの天文学者
ヘウェリウスは
ケルベルス座も
空に上げたが

残念ながら
これは廃止された
そうだ

彗星……

ほうき星の話を
聞いたことがあるか？

死んだ人間の魂は
空の星へ行くと
言われていたが
昔は犬の魂は
行く星がなかった

しかしキリストが処刑された時
流れた血を野良犬が舐めたので
神はキリストの血を受けた
犬のために星を作って空に上げた

そして犬たちの
目印になるように
その星に尻尾をつけた

それから犬は死んでも
星へ行けるように
なったんだそうだ

…喜んで尻尾を振り
ながら空を駆け回る
犬の星 か

なかなか
よく出来た話だとは
思わんか

聞かせて貰おう

公安委員会の
決定が下された…

特機隊は武装解除の後
解隊し 首都警警備部は
その機能を大幅に
縮小した上で

警視庁警備部隷下の
特殊警備部隊として
組織的に統合される

警視庁の人事も
一新される…

警備部と公安部の
主立った連中は左遷され
そのトップには……

安仁屋とお前が収まり
…そして首都警は
消滅する

喧嘩両成敗と
言いたいところだが
間尺に合わん話だな

組織は消えても
首都警の理想は
自治警の中で
生きる……

旧弊を廃し
俺たちの理想だった
清新な組織を
作り出す

何故それが
首都警であっては
ならんのだ

巽…ここは堪えろ
俺が必ず お前を

知ってるか
安仁屋……

夜空の星座も
永遠ではない
そうだ

歳月が流れれば
星の配列も変わり
その名の由来もまた
喪われる

武装解除の
執行はいつだ…

フッ

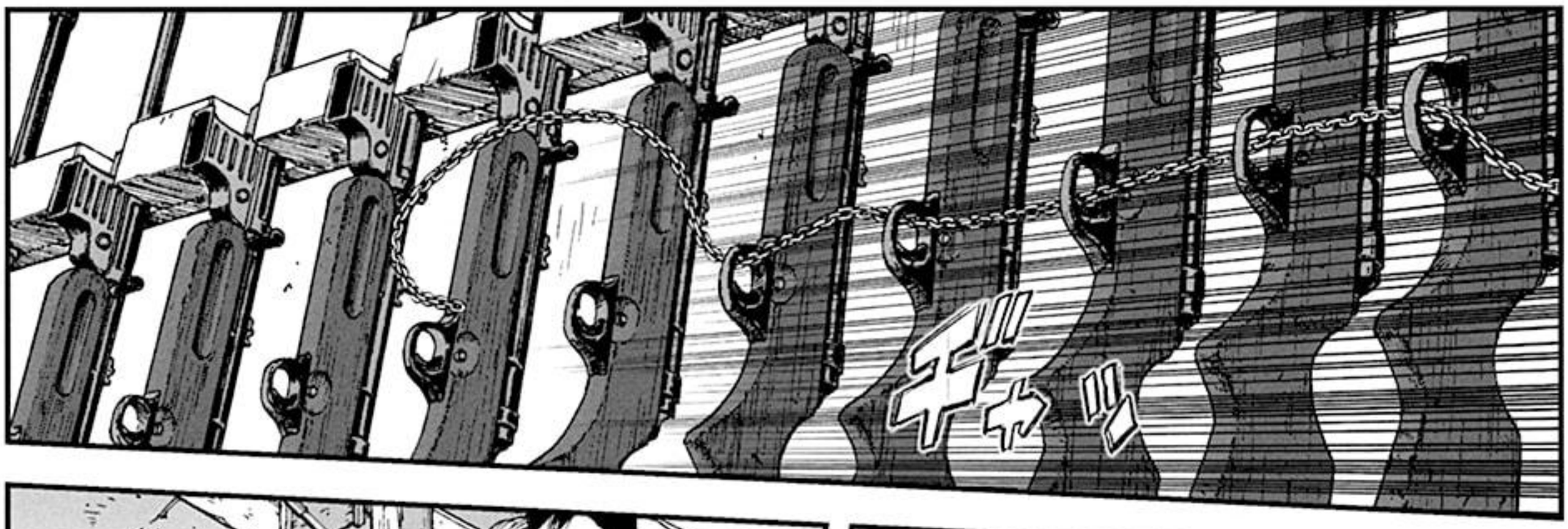
明1200（ヒトフタマルマル）
警視庁警備部が
駐屯地に出動して
これにあたる

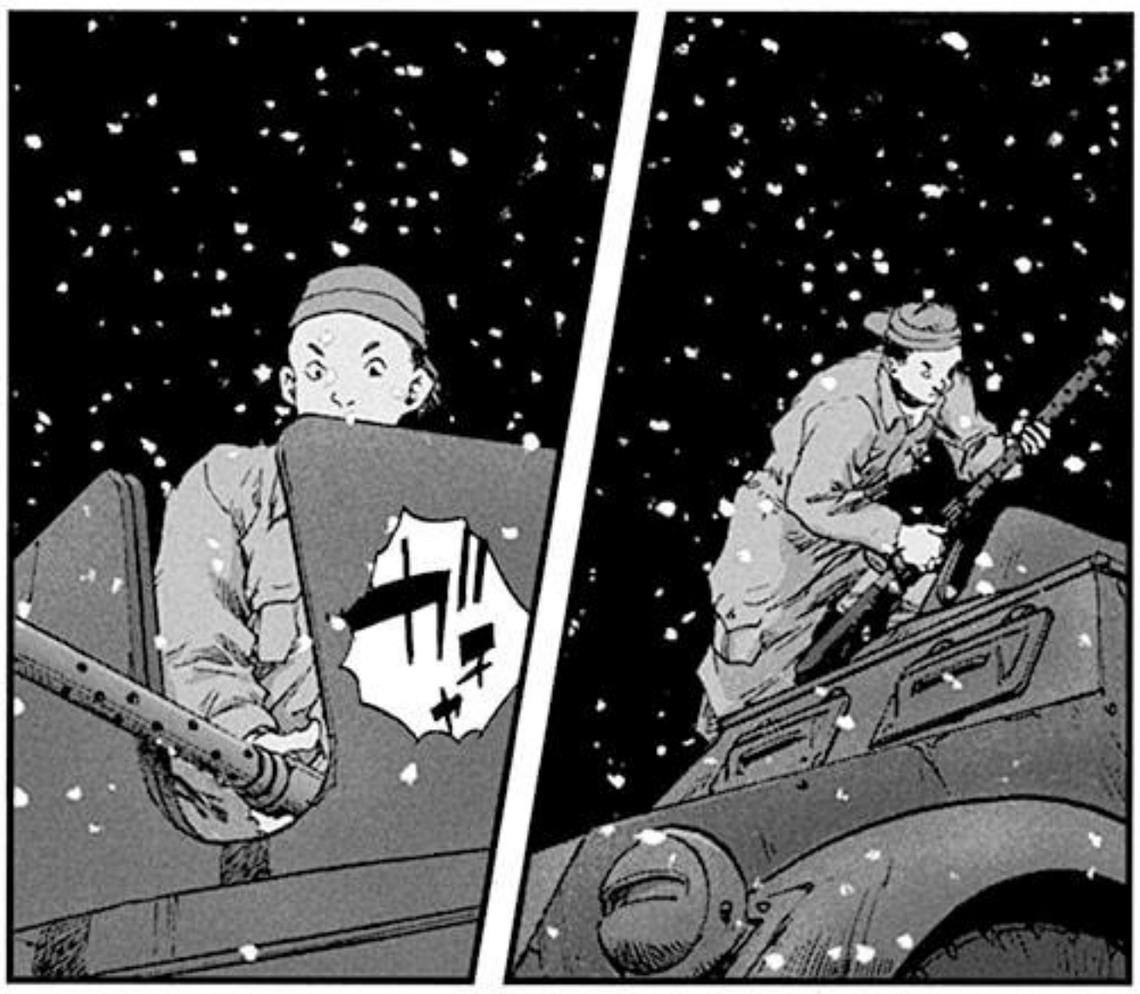
…できるかな
連中に

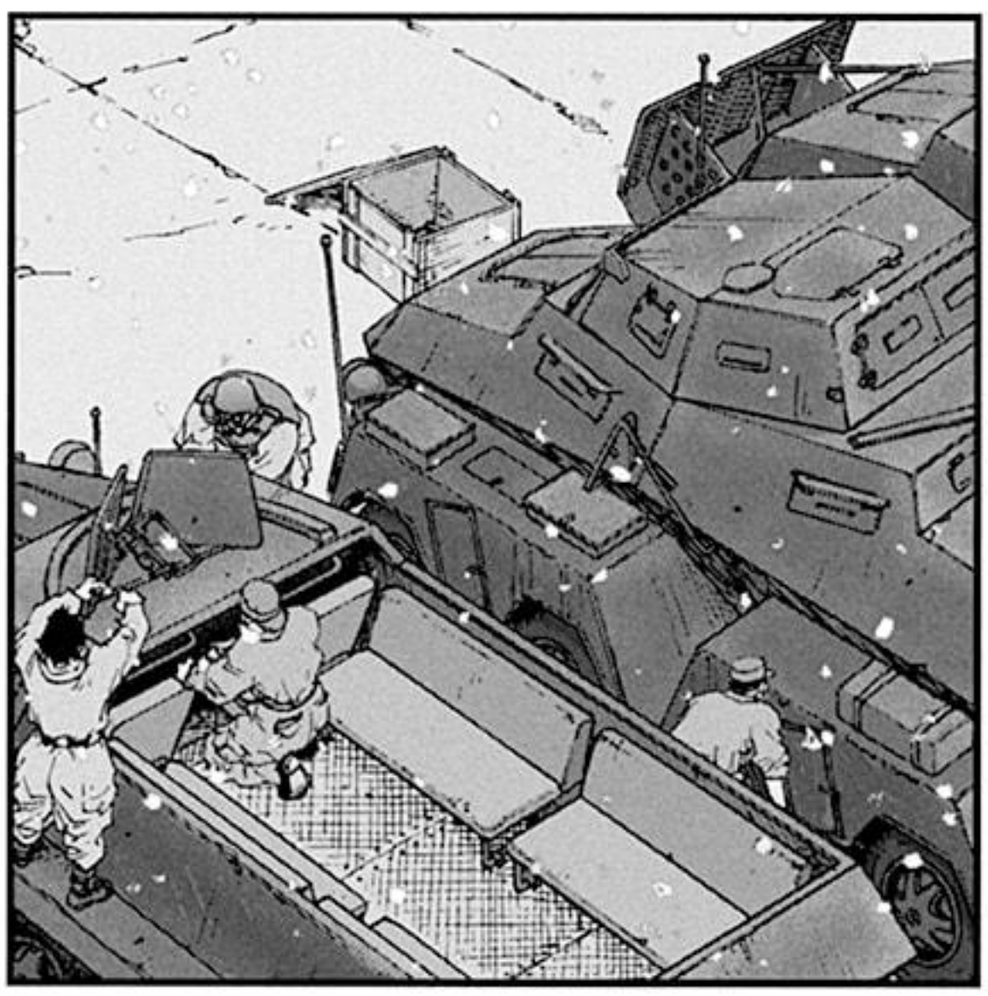
町中で犬たちが吠えろ
とすれば それは辻に
女神（ヘカテ）が立つからだ…

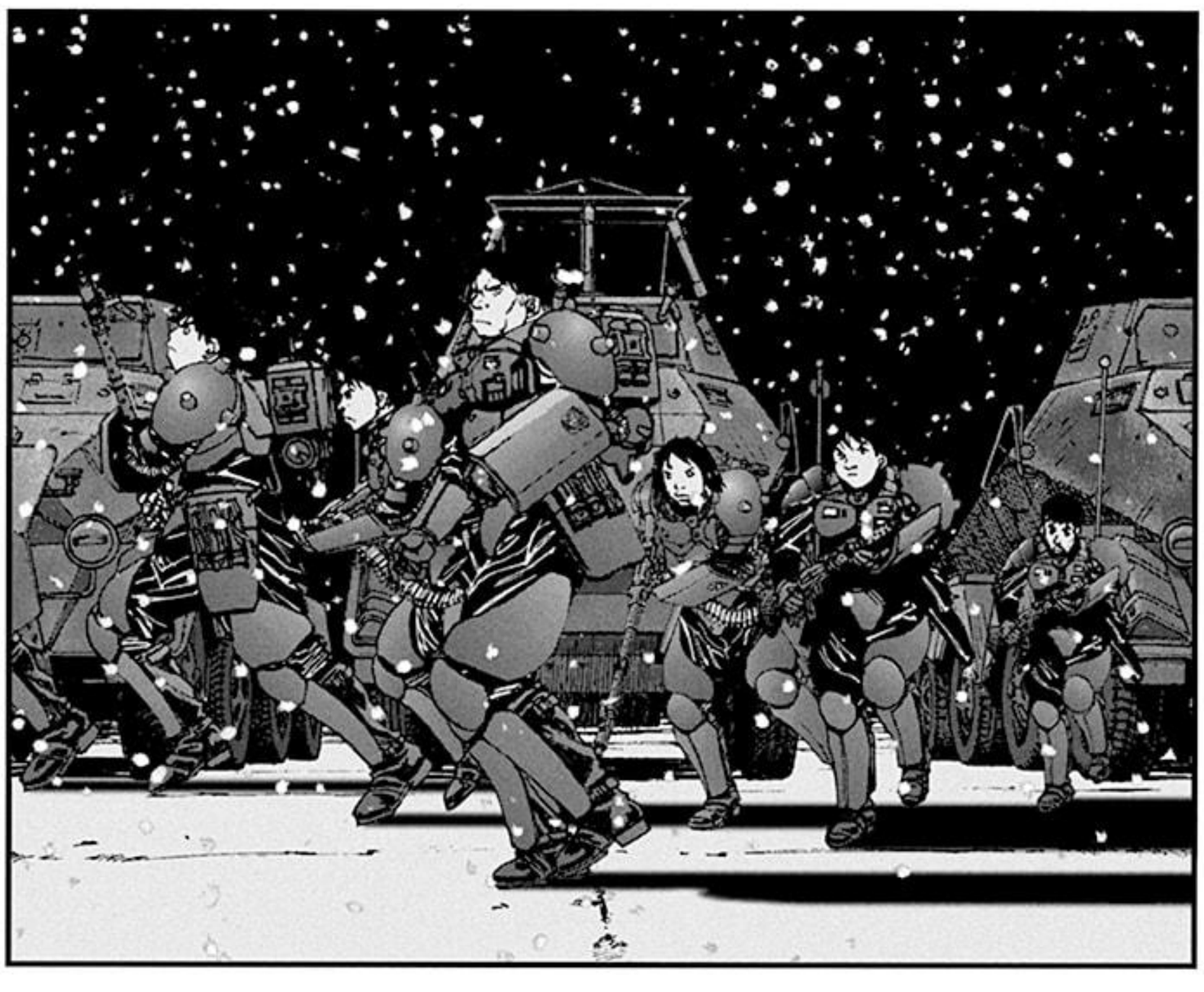
お前は お前の
信じる道を行け

半田に伝えろ…
全部隊に
非常呼集
状況開始だ
!
…犬の星


ドン







第1中隊「クルツハール」
第1突入小隊「シュッツェンフント」
第2突入小隊「ゼネンフント」
第5小隊「ツベルク」

第2中隊「ラングバール」
第3突入小隊「ベルクフント」
第4突入小隊「ヘレンシュタールフント」
第6小隊「ブラッケ」
第7小隊「シェーファーフント」

第3中隊「ドラートハール」
第8小隊「ワイマラナー」
第9小隊「シュパイスフント」

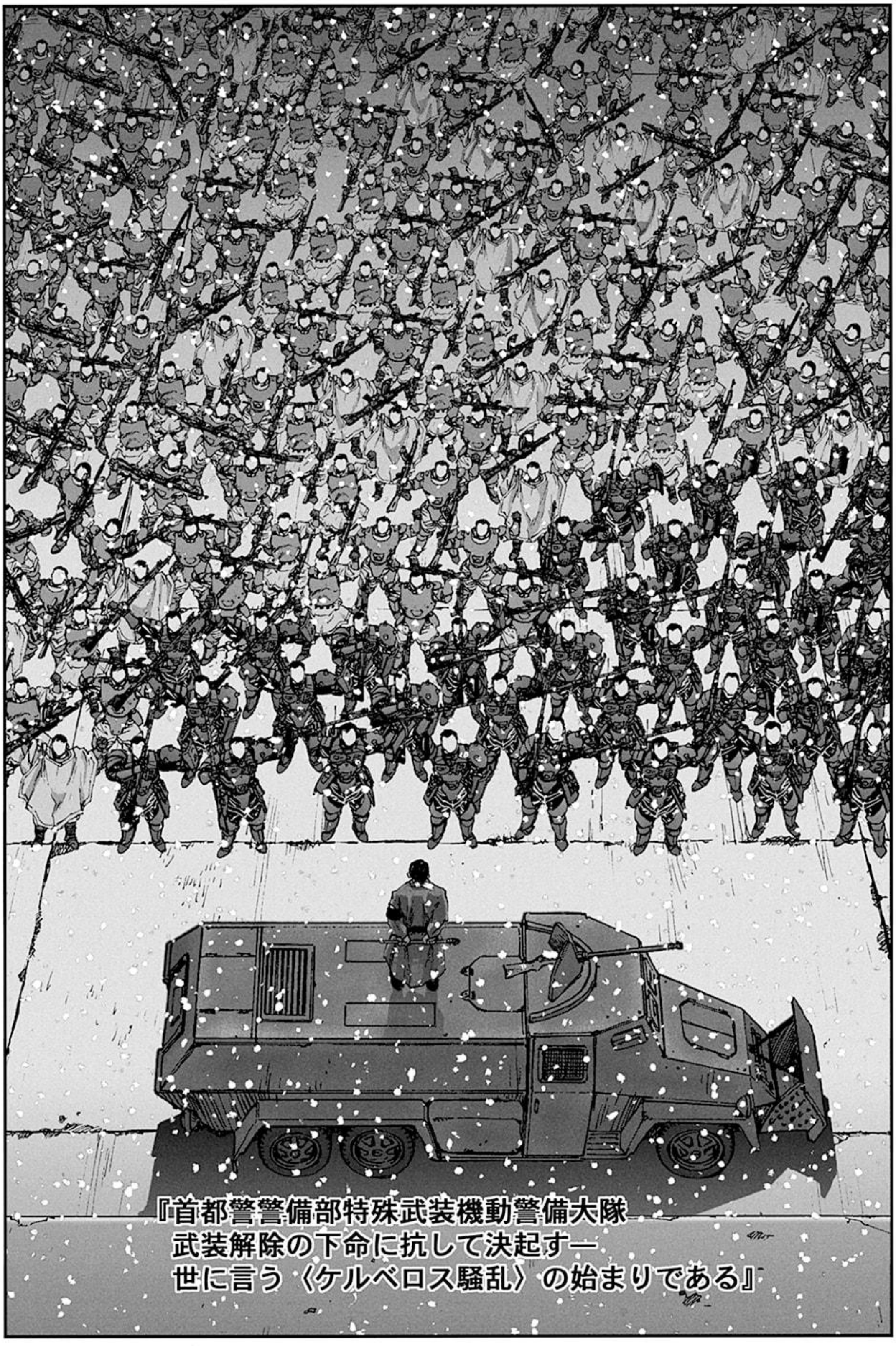
ギュッ

明1200(ヒトフタマルマル)を以て
特機隊の武装解除が
決定された

情報によれば
完全武装した警視庁
警備部の精鋭が
拠点に集結しつつ
ある……

我々は
その先手を打って
これより直ちに
行動に移る

……各員の
健闘を期待する
以上だ


『首都警警備部特殊武装機動警備大隊
武装解除の下命に抗して決起す―
世に言う〈ケルベロス騒乱〉の始まりである』

発行所　株式会社　双葉社
〒162-8540　東京都新宿区東五軒町3-28

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製・無断転載は著作権法上での例外を除き禁じられています。

この作品はフィクションです。登場人物・団体等はすべて実在のものとは関係ありません。